

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2125)No.75 発行 2019年 11月 21日



第 17 回例会 (11/18) 報告 ii

★今後の行事・山行等計画・・・(氏名は参加予定者)

《冬間近ですが、計画を出し合い、誘い合って山登りを楽しみましょう!》

*11月23日(土)・・・長野・高社山(谷巖寺コース) = 渡辺光、太田、内山、大瀬、吉田

*11月23-24日(土日)・・・岐阜・猪臥山 = 加藤

*12月1日(日)・・・県連行事/クライミング交流会&カップ = 鈴木

…次回例会…12月9日(月)…

【例会報告 おわり】

■11月以降の例会開催日・・・

◆12月から来年3月までの例会開催日です。会の運営や行事、山行等についての話し合いを行う例会です。また、複数による山行では打合せ等コミュニケーションや意思統一を行う場にもなります。都合をつけて、できる限り例会へ出席していただきたいと思えます。

☆12月9日(月)、23日(月)

2020年

☆1月14日(火)、27日(月) ☆2月10日(月)、25日(火)

☆3月9日(月)、23日(月)

※3月23日(月)は「糸魚川勤労者山岳会第45回定期総会」を予定しています。

「登山時報」

購読料納入のお願い！

▼「登山時報」購読者は購読料
3,600円を12月末までに担当の
青木さんに納入してください。

山粧う

山々が四季折々に見せる姿をたとえて、生きているかのように表す言葉があります。冬は山眠る、春は山笑う、夏は山踊る、秋は「山粧う(やまよそおう)」と言います。山粧うとは、秋に山が赤や黄色、茶色で美しく化粧した姿を表現しています。紅葉狩りに出かけた際は、山それぞれの持つ表情を思い浮かべながら眺めるのも楽しみの一つになります。

山行記

★山域・山名＝北ア・風吹大池 1780m（北野コース）

★山行日＝2019年11月17日（日）

★天 候＝曇り、ガス、風

★参加者＝田鹿、加藤、内山、大瀬、渡辺久、
渡辺悦、池亀（報告）

▼秋の天気は変わりやすく、当日は曇りになってしまった。“初めての山”で、いったいどんな感じの大池なのだろう？

▼スタートしてから急こう配がひたすら続く。落ち葉の下が見えず、滑らないようにゆっくりと後続を気にしながら歩く。時々青空が見える。

▼地面のアラレ雪がしだいに白くなって、風吹山荘周辺は真っ白。積雪 10 cm位 ♡大池まで行くも、ガスで残念な景色。大池の散策を省略して小屋の入り口で風をしのいで昼食。寒さで手足の指先キンキンに冷え、早々に下ることに：

▼冷気と風の強い所では、登りではなかった霧氷が見られて一同感動。なんとマックス5℃。寒いわけですネ ♡Tさんの冗談に終始“笑”。楽しい時間です。

▼ガスで幻想的な下り坂。晩秋の葉っぱが落ちた木々の山々もステキです。雨に降られなかっただけでもラッキーと思って、次回は天気を見て春にリベンジ！！

▼来馬温泉でゆっくりと冷えた体をあたためてポカポカ。皆さんありがとうございました。

▼タイム＝登山口 8:15…10:40 風吹大池 11:25…13:25 登山口



ガスにおおわれて真っ白な風吹大池畔にて



登るにつれて雪が増えていきスリップしないよう慎重に歩く

《報告 by 池亀》

【登山情報】 風吹岳の北野コース登山口に至る車道の登山口手前で以前はガタガタ道でしたが、今回行ってみると未舗装でしたがきれいに整備され、さらに登山口より奥まで車道が伸びていました。新しい車道のために登山道の一部が付け替えられたり、車道を横断したりするようになっていました。少しわかりにくい所もありますので注意が必要です。（加藤）

【登山情報】 根知・戸倉山の登山口となる原の館駐車場前のゲートが解放されました。（白沢）